

第22回 早稲田矯正保護展

矯正施設出所・出院者の社会復帰への道

プログラム

12:50 開会挨拶・講演者のご紹介

第1部 『成人矯正施設出所者の社会復帰への道』

13:00～13:40 五十嵐弘志氏による基調講演

13:40～14:20 岩崎欣一氏による基調講演

14:20～14:45 五十嵐氏、岩崎氏と学生によるトークセッション

14:45～14:55 五十嵐氏、岩崎氏と来場者による質疑応答

第2部 『少年院出院者の社会復帰への道』

15:10～17:10 学生による研究発表

第1幕 15:10～15:40

第2幕 15:40～17:10

日時： 2017年12月14日(木) 12:50～17:10

入場無料

第 22 回矯正保護展テーマ

矯正施設出所者が社会復帰をする際には往々にして困難が伴います。そうした困難のために再犯、再非行を行う人もいます。政府が立てた「再犯防止に向けた総合対策」では、再犯防止には「居場所」と「出番」※が必要であるとされています。今年度は矯正施設出所者の「居場所」と「出番」確保のために支援活動を行っている、五十嵐弘志氏、岩崎欣一氏からお話を伺うとともに学生の視点から考えます。

※少年には、仕事だけでなく学校など、幅広い「出番」の選択肢が必要となります。

ゲストプロフィール

五十嵐弘志氏



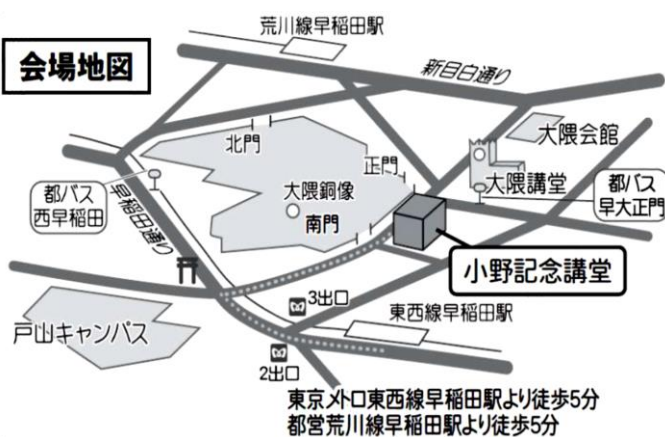
栃木県生まれ。前科 3 犯、受刑歴約 20 年。拘置所内でキリスト教と出会い、出所後にカトリックの洗礼を受ける。2014 年に NPO 法人「マザーハウス」を立ち上げ、全国の受刑者との文通プロジェクトや出所者の生活・就労サポートなどを行い、現在に至っている。

岩崎欣一氏



新潟県生まれ。出身地上越市で、農家を営む。2016 年に農業生産法人「株式会社えちご棚田文化研究所」を設立し、「日常塾」を開設。刑務所出所者や、就労が困難である人に、新潟の農業を通じて就労の機会を提供し、自立を支援する試みを行っている。

アクセス



会場：小野記念講堂

早稲田大学早稲田キャンパス 27 号館
東京都新宿区戸塚町 1-104

主催団体

早稲田大学法学部公認サークル犯罪学研究会
法学部石川正興ゼミ
文学部藤野京子ゼミ
法学部小西暁和ゼミ
早稲田大学広域 BBS 会
早稲田大学社会安全政策研究所
更生保護法人更新会
保護司稲門会

後援

新宿区

お問い合わせ

犯罪学研究会ホームページ(<http://hanzaigakukenkai.web.fc2.com/>)

メールアドレス:waseda.hogoten22th@gmail.com